



(こども版) としょかんだより No.272

2006年

11月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「ベンジーとはずかしがりやのフィフィ」 (えほん)

マーガレット・ブロイ・グレアム / 作 アリス館

はずかしがりやの犬フィフィのお友だちは、たった一匹 ^{いっぴき}
ベンジーだけです。そんなフィフィが犬のコンテストに
出場 ^{しゅつじょう} することになりました。ところが、その会場で、こわくなった
フィフィがにげ出してしまいます。さあ、ベンジーの出番 ^{でばん} です！



「モコモコちゃん家出する」

角野 栄子 / 作 クレヨンハウス



ある朝、ひつじのモコモコちゃんが「どっかいとこ
いくんだもん」と言 ^い って、動物園 ^{どうぶつえん} から家 ^{いえ} 出しました。
あちこちさがした園長 ^{えんちょう} さんは、やっとセーター屋 ^{せーたーや} さんで見つけ
ます。でも、モコモコちゃん ^{もこもこちゃん} はかえろうと ^{かえろう} しません。

「ベネチア人にしっぽがはえた日」

アンドレア = モレジーニ / 作 汐文社



イタリアにある水の都 ^{みづの} ベネチア。魔女 ^{まじょ} のベファーナ ^{べふぁーな} が魔法 ^{まほう} の粉 ^{こな} を
うっかりまいてしまいました。そのせいで人々のおしりにしっぽが
はえてきて、町じゅう大騒ぎ。しっぽがないのは、ジョバンニと
ダビデだけです。人々は、二人のせいだと言いはじめました。

あたらしくはいった本

えほん

「^{うま}馬の^{みみ}耳に^{ねんぶつ}念仏 声にだすことばえほん」 はた こうしろう / 作 ほるぷ出版



ラーメン屋のまんねんに、おばけマンションから出前の注文がきました。こわごわラーメンを持っていくと、でてきたのは頭にたくさんのへびをはやしたおばけ！「後悔先に立たず」「一難去ってまた一難」など、ことわざを使いながら、おばけマンションの中を逃げまわります。

声に出して読んで楽しい、ことわざ絵本です。

ものがたり

「まじょねこピピ ごしゅじんさまはどこ！？」

中島 和子 / 作 金の星社

なきむしの黒ねこピピは、りっぱな「^{まじょ}魔女ねこ」になることをお母さんと約束して旅にでます。黒いマントに黒いぼうし、まほうのほうきを持った魔女をさがしますが、見つかりません。

ある時、ねこ軍団にいじめられていたピピは、ねずみのグーにたすけられます。グーは魔女を知っていると言いました。



わたしはだれでしょう？

おはなしの^{しゅじんこう}主人公あてクイズ



このよでいちばんすきなのは、おりょうりすること
たべること。

赤いぼうしと青いぼうしの名コンビ！

ぼくたちは、森のなかにすむのねずみだよ。

さて、ぼくたちのなまえ、わかるかな？



(こたえは、さいごのページにのってます)

ものがたり



「^{ゆうめいじん}有名人のママをもつと」

新井 けいこ / 作 文研出版

有名な作家の^{さっか}愛美^{まなみ}おばさんは、すみれにとってあこがれの人です。すみれはお金持ちのおばさんの家をうらやましく思っていました。けれども、おばさんの娘のらんは、お母さんが家にいないさびしさから、いつもすみれにいじわるをします。そんな時、すみれはらんの家に一週間泊まることになりました。

「**ミラクル・クッキーめしあがれ!**」

フィオナ・ダンバー / 作 フレーベル館



12歳^{さい}の元気な女の子ルルはパパと二人^く暮らし。ある日突然^{とつぜん}パパが、元^{もと}スーパーモデルの彼女^{かのじょ}を連れてきました。意地悪^{いじわる}な彼女とその息子^{むすこ}は、いっしょになって、かげでルルをいじめます。二人にすっかりだまされているパパを救^{すく}わなきゃ! 謎^{なぞ}の本屋^{まほう}で魔法^{まほう}のレシピを手に入れたルルは、“^{しんじつ}真実のミラクル・クッキー”を作ることになりました。

ちしきの本



「^{おやこ}親子でおさらい はじめてのテーブルマナー」 主婦の友社

みんなで楽しく気持ちよく食事をするためのテーブルマナー。この本では、おはしの^{えら}選び方や使い方、ごはんのきれいな食べ方について知ることができます。ほかに、世界の国々の^{しょくじ}食事のマナーについて書いてあります。

「^{けんきゅう}光の大研究」 瀧澤 美奈子 / 作 PHP 研究所



明るくて、まぶしくて、つかまえられない光…。もしもこの世に光がなかったらどうなるでしょうか?

イラストとわかりやすい説明で光の^{せつめい}正体にせまります。ピンホールカメラや虹の^{にじ}作り方、光を利用した^{さいせんたんぎじゆつ}最先端技術なども^{しょうかい}紹介しています。

名作をよもう！

今月の1さつ



「^{うさぎめ}兎の眼」 灰谷 健次郎 / 作 理論社

^{しんにん}新任の^{こたに}小谷先生は、^な泣き虫先生です。先生の^{なや}悩みは、クラスの^{てつぞう}鉄三がだれとも口をきかないこと。ある日、鉄三が^{どうきゅうせい}同級生にケガをさせてしまいます。先生は、なぜそんなことをしたのか知りたくて、^{かれ}彼の家へ行ってみました。

たくましく生きていく子どもたちと、ともに^{せいちょう}成長していく^{きょうし}教師の物語。

本としゃかん まめちしき

その6 < ブックリスト「**ビーだま**」ってなあに？ >



毎年、たくさんの本が^{しゅっぱん}出版されています。その中から、みなさんにおススメしたい本を図書館でえらんで、リストにしています。リストの名前は **ビーだま**。いろいろな色に^{かがや}輝いているすてきな本を読んで、みんなの^{ひとみ}瞳も輝いてほしいという思いをこめてつけました。えほん^{ばん}版、小学1・2・3年生版、4・5・6年生版、中学生版があります。秋の^{どくしょしゅうかん}読書週間にあわせて出していますので、お気に入りの本を見つけてね！



クイズのこたえ **ぐりとぐら**

青いぼうしが**ぐり**で、赤いぼうしが**ぐら**です。長い間^{にんきもの}人気者のぐりとぐらには、たくさんのおはなしがあります。英語版もあるんですよ。「ぐりとぐら」「ぐりとぐらのえんそく」「ぐりとぐらとくるりくら」など。

(中川 李枝子 / 作 福音館書



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272